



**6月号**

たくさんの思い出と仲間との絆ができました。  
5・6年宿泊体験学習

**啐啄同時（そったくどうじ）** 学校長 油井宏樹

毎朝、児童の登校を玄関で待っていると、「ホーホケキョ」とウグイスのいい声が聞こえてきます。

ウグイスは冬の間は暖かいところにおいて、春がくると梅やササが茂った山野に来て子育てを始めます。この春の子育てシーズンにオスがメスを誘うために「ホーホケキョ」と鳴きます。そして、子育てをする前に卵を産んで雛を育てます。鳥類の雛は卵の殻を破って生まれます。では、鳥の雛は卵の中で殻が破れるまで、どのようなことをしているのでしょうか。いろいろと考えられますが、以下のような話があります。

鳥の雛は自分のくちばしで卵の殻の内側をコツコツ叩き続けるため、外に出ようとしています。「早く外に出たいよ、外で自由に飛び回りたいよ」と言いながら卵の内側から叩き続けます。しかし、それだけでは卵の殻は簡単に破れません。いったいどうすればいいのでしょうか。実は、外にいる親鳥が助けてあげているのです。雛が内側から叩いている場所を一生懸命探し当てて、卵の外側から叩いてやるのです。強すぎず、弱すぎず、ちょうど良いたたき方で。「もう少しだ、頑張れ！頑張れ！」と雛に伝えているのかもしれませんが。そうすると、その場所に少しずつ穴が開き始め、やっとのことで雛が産まれてくるそうです。このことを「啐啄同時」といいます。言葉の出典は、古代中国の「碧巖録（へきがんろく）」（北宋晩期）にあります。

「やってみたい」「できるようになりたい」という子どもからの「啐」に、ちょうど良い具合に手を差し伸べる「啄」があれば、きっと子どもは意欲をもって学んでいくのではないかと思います。

学校では、授業に限らず生活の様々な場面で「啐啄同時」が求められます。子どもたちの「啐」を感じ取り、「啄」で応えていきたいと思っています。そのことが、「楽しさ」「安心感」「成就感」「達成感」を生み出す源になってくれると思います。

また、このことは、家庭でも通じることだと考えます。あわただしく過ぎていく毎日の中で、ともすると気づかずに通りすぎてしまう「子どもからの思い」（啐）を感じ取り、適切に親としてできることで応えてあげること（啄）が、子どもの安定した毎日を生み出すのではないかと考えます。

「啐啄同時」とは、信頼が基本です。学校でも家庭でも、愛に裏付けられた信頼関係の中で、毎日が送れることを願って日々歩んでいきたいと思っています。



## 募金額 39,458 円

緑の少年団募金活動がPTA環境生活部の協力で高松G・G場で行われました。あいにくの雨で、募金額は昨年度をやや下回りましたが、5年生が参加し(風邪の為1名欠席)声をからし、雨に濡れながら頑張る姿に感動しました。(環境生活部)



## 主にPTAに関する予定

- 6月 2日(日) 学校林整備作業 8:30
- 14日(金) 授業参観 1年給食試食会  
救急法講習会 リサイクル  
\*詳細は別紙
- 7月 4日(木) PTA 役員会 19:00
- 7月10日(水) 環境生活部会 19:00
- 7月22日(月) 通知表渡し 13:00
- 8月 2日(金) 相撲大会準備会 19:00
- 8月 3日(土) 校内相撲大会 8:30
- 8月25日(日) 親子奉仕作業 7:00
- 9月 2日(月) 交通安全指導 7:20
- 9月28日(土) 運動会 9:00
- 9月29日(日) 運動会予備日

事前にプール当番表をお配りします。都合が悪い方は学校へ連絡下さい。この日が変更をお願いします。よい日と思います。



## 来年も運動場で!

5月16日(木)に3・4年生対象の自転車交通安全教室が行われました。児童33名、保護者等17名(津幡警察署員 交通安全指導員 市担当者 安全ボランティア隊)の協力をいただきました。3年生の中には、自転車の運転が未熟な児童が数名いました。家庭でご指導下さい。当日の朝は、小雨が降り「自転車をどうするか」という問い合わせが数件ありました。

来年度の場所は運動場とし、開催決定の連絡方法や開催日時を今後検討してきたいと思います。関係者の皆様ご協力ありがとうございました。(環境生活部)

## 高松中校区で団結して・・・

第2回PTA役員会は11人全員出席で行われました。主な議題はこれまでのPTA行事の反省と今後の行事の確認でした。また、高松中PTA杉本会長から、「高松中校区が団結し、児童生徒を支えて行こう」と提案がありました。(役員会)

## 授業参観の見どころ

本校では学力向上の手立ての1つとして、以下のことに努力しています。

- 1 正しい学習姿勢  
しっかり椅子に腰を掛け 正しい姿勢
- 2 授業終始の挨拶  
椅子を入れ 元気な声で しっかりと礼
- 3 授業では  
全員発言 全員がしっかりと聞いて反応する。  
上の1~3のことを見ながら御参観下さい。

## 授業参観



## 今年も親子の手紙で絆を!

なかなか口にはできない親子の思いを手紙で…。

- 1 応募するもの: 「親子の手紙」
  - 2 応募内容: 家庭の温かさ、親子の会話の大切さ、心の通う家庭づくりをイメージさせる手紙
  - 3 応募資格: 小学生と親(祖父母など家族を含む)
  - 4 校内へ切: 6月21日(金)(学級担任に提出下さい)
- ※ 提出する時は糊付せず、切手を貼らずにそのままお出し下さい。詳細については学級担任にお聞き下さい。

一緒に勉強したり、遊んだりする友達がいる。だから、学校が楽しい。一年生

